



各 位



平成 26 年 11 月 13 日

会社名 価値開発株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 高倉 茂  
 (コード番号 3010 東証第2部)  
 問合せ先 取締役管理本部長 本谷 吉生  
 (TEL:03-5822-3010)

**第2四半期連結累計期間の連結業績予想値と実績値との差異  
 及び通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ**

平成 26 年 5 月 9 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 26 年 4 月 1 日から平成 26 年 9 月 30 日まで)の連結業績予想値と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、平成 27 年 3 月期通期(平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)の連結業績予想につきましても修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 予想値と実績値との差異について

平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想値と実績値との差異(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 26 年 5 月 9 日発表)	2,720	20	85	60	0円 45 銭
実績値 (B)	2,584	△27	100	78	0円 59 銭
増減額 (B-A)	△136	△47	15	18	—
増減率 (%)	△5.0%	—	17.6%	30.0%	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間)	2,714	△146	△239	△37	△0円 30 銭

(金額の単位：百万円)

2. 業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期通期の連結業績予想値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 26 年 5 月 9 日発表)	5,345	20	155	130	0円 98 銭
今回修正予想 (B)	5,390	20	190	170	1円 28 銭
増減額 (B-A)	45	0	35	40	—
増減率 (%)	0.8%	0.0%	22.6%	30.8%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期連結会計年度)	5,551	△55	△174	88	0円 68 銭

(金額の単位：百万円)

### 3. 平成27年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想値と実績値との差異の理由

第2四半期連結累計期間の連結業績予想値と実績値との差異の主な理由は、次のとおりであります。

売上高の差異は、主にホテル事業の計画の未達によるものであります。当第2四半期連結累計期間におきましては、中長期滞在型宿泊施設『バリュー・ザ・ホテル』につきまして、主に第1四半期連結会計期間の売上計画が未達となりました。都市型ビジネスホテル『ベストウェスタンホテル』や不動産事業につきましては、計画通り、若しくは計画を上回っております。差異の内訳は、ホテル事業が約135百万円、不動産事業が約1百万円、合計136百万円の不足であります。

上記の売上計画の未達により売上総利益が計画を約111百万円下回りました。コスト削減に努め、販売費及び一般管理費を計画に比べ約64百万円圧縮いたしました。結果として営業利益は、計画比47百万円の不足であります。

経常利益は、計画を15百万円上回りました。この要因は、ホテル事業に係る投資ファンドの配当利益やその他の営業外利益が、計画を62百万円上回ったことによります。

四半期純利益は、計画を18百万円上回りました。この要因は、計画外の特別損失が発生したものの、法人税等が計画を下回ったことによります。

### 4. 平成27年3月期通期の連結業績予想値の修正の理由

以上のとおり第2四半期連結累計期間の業績に差異が生じたため、通期連結業績予想を修正いたします。

売上計画は、平成26年10月27日に「株式会社プレミアリゾートオペレーションズの株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」として開示いたしましたとおり、新規連結子会社の増収分とホテルコンサルタント売上を追加いたしまして、当初計画通りの営業利益の確保を目指します。

また、これらに関連して、経常利益及び当期純利益の計画も上方修正いたします。

(注) 本資料に掲載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、さまざまな不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想と異なる場合がございます。

以 上